

石狩市情報・コミュニケーション条例（仮称）のたたき台 【施策の推進方針（第7条）の作成について】

《はじめに》

今回は、条例の最後の確認部分となる「施策の推進方針（第7条）」の内容について考えていきます。

前回話し合われた「アンケート発表のまとめと“施策づくり”にむけて」では、4つのタイトルそれぞれの中に書かれた困りごとへの解決方法や、どんなものが必要かなどについて意見が出されました。

次のページから、タイトルごとに出された意見を書き出しましたので、どんな意見が出されたのかを、まずは皆さんと確認をしていきたいとおもいます。

そして、その確認が終わった後に、出された意見を参考にしながら「施策づくり」について考えていく、という流れで進めていきたいとおもいます。

【まずは4つのタイトルを振り返りましょう。】

- ① 障がい者をなかなか理解されない
- ② 相手にうまく気持ちが伝わらない
- ③ 外出先やお店などで困ったことがある
- ④ 障がいのある人にとって生活がしづらい環境である

《「①障がいをなかなか理解されない」について》

前回の検討委員会で「①障がいをなかなか理解されない」のところで出された意見を、下のとおりまとめてみました。

〈注意〉

書いている内容は、出された意見をそのまま書かずに、文をまとめたり、短くして書いています。

- 自分の障がいを知ってもらう場面があればよい。
- ガイドブックをつくり、障がいへの理解を深める機会があるとよい。
- 小学校や中学校で障がいについて学ぶ機会があるとよい。
- 障がいのある人と市民が交流できる場所があるとよい。
- 困りごとを知らせるカードやマークがあるとよい。
- 障がいのある人への対応マニュアルをつくり、有名人などに宣伝をしてもらってはどうかと思う。

以上が「①障がいをなかなか理解されない」というところを出された意見をまとめたものとなります。

《「②相手にうまく気持ちが伝わらない」について》

前回の検討委員会で「②相手にうまく気持ちが伝わらない」のところで出された意見を、下のとおりまとめてみました。

- 聴覚に障がいのある人にとって、手話通訳者がいると気持ちをきちんと伝えることができる。
- コミュニケーションボードなど、気持ちを伝えられる道具があるとよい。（石狩市独自の共通したコミュニケーションツールなど）
- 音で相手に気持ちを伝える機器があればよいと思う。
- 誰かとコミュニケーションを取りたい時に、それができないことがある。（コミュニケーションを支援する体制が必要である。）
- 手話カフェのように、視覚や知的に障がいのある人が気軽に集まれる場所があるとよい。

以上が「②相手にうまく気持ちが伝わらない」というところで出された意見をまとめたものとなります。

《「③外出先やお店などで困ったことがある」について》

前回の検討委員会で「③外出先やお店などで困ったことがある」の
ところで出された意見を、下のとおりまとめてみました。

- 外出先やお店にコミュニケーションボードがあるとよい。
- 情報を受け取るための字幕などがあればよい。
- 障がいのある人への対応など、積極的に取り組んでいるお店
を表彰する。
- 「やさしいお店マップ」をつくり、利用が多かったお店には商品
があたるようにしてはどうか。
- 困ったことがあったときに、聞きやすいお店が増えるとよい。
- お店や事業所だけではなく、健常者も障がいのある人への
配慮や意識を高めるべきだと思う。
- お店によってトイレの使い方がバラバラで使いづらい。

以上が「③外出先やお店などで困ったことがある」というところで
出された意見をまとめたものとなります。

《「④障がいのある人にとって生活がしづらい環境である」について》

前回の検討委員会で「④障がいのある人にとって生活がしづらい環境である」のところで出された意見を、下のとおりまとめてみました。

- ICT（情報通信技術）などの補助的な機器が利用できる環境になるとよい。
- 出前講座などで、障がいへの理解を学ぶ機会があるとよい。
- 市は便利な機器を積極的に取り入れる姿勢が必要だと思う。また、機器の貸し出し体制なども整える必要があると思う。
- 障がいのある人を支援するピアサポーターなど、そういう方を利用しやすい環境になればよい。
- やってきたことを定期的に確認できる環境になるとよい。
- 便利な機器の使い方をきちんと教える環境が必要だと思う。
- プライバシーの保護は大切なことだが、必要な人にきちんと行き届くような地域になることはもっと大切なことだと思う。

以上が「④障がいのある人にとって生活がしづらい環境である」というところを出された意見をまとめたものとなります。

また、これらの意見は、今後の方針書づくりの参考にもなりますので、大切な意見として覚えておきましょう。

次からは、施策づくりについて考えていきたいと思えます。



【参考】「施策の推進方針(第7条)」の形について

◆施策づくりの前に、条例に書かれる「施策の推進方針(第7条)」の形を確認してみましょう。

【注意】これからつくっていく「施策の推進方針(第7条)」も、今後、法制担当者に確認をしてもらうことになります。

(施策の推進方針)

第7条 市は、施策を推進するための方針(以下「施策の推進方針」という。)を策定するものとします。

(1) ~ここに施策が書かれます~

(2) ~ここに施策が書かれます~

(3) ~ここに施策が書かれます~

2 市は、施策の推進方針の実施にあたり、障がいのある人、コミュニケーション支援者その他関係者の意見を聴き、その意見を尊重するものとする。

3 施策の推進方針は、これを公表するものとする。

以上が、「施策の推進方針(第7条)」の形となります。

し さ く む 【施策づくりに向けて】

《はじめに》

し さ く みな だ いけん じつげん
「施策」というのは、皆さんから出された意見などを実現していくため
おお もくひょう じむきょく かんが
の大きな「目標」になるのではないかと事務局では考えました。

し さ く もくひょう 「施策」は「目標」

そこで、し さ く もくひょう かんが
施策になる「目標」とはどういうものを考えたところ、こ
れまででてきた4つのタイトル一つ一つを、こうしてほしいという
ぶん い もくひょう ぶん かんが
文に言いかえることで目標の文になるのではないかと考え、その
もくひょう ぶん じょうれい か し さ く ぶん
目標の文を、条例に書かれるようなきちんとした「施策」の文につく
りかえていく、というやり方でし さ く あん
施策の案をつくってみました。
つぎ ページ いま はな かた し さ く あん か
次のページからは、今お話ししたやり方でつくった施策の案が書かれ
ていますので、このやり方や、い かえ た ぶん かくにん ぶく し さ く あん
言いかえた文の確認も含め、施策の案
についてけんとう おも
検討してもらいたいと思います。

◆タイトル【① **障がい**をなかなか**理解**されない】から **考**えた**施策**(案)
について

障がいをなかなか**理解**されない

を「こうしてほしい」という**目**標の文に**言**いかえると…

障がいを**理解**して**ほ**しい という文になると**思**います。

さらに**条**例に**書**かれる「**施策**」の文になるように **考**えたところ…

事務局の**施策**(案)

【この**施策**をつくるために**必**要な**こ**と】
・障がいのある人と**コ**ミュニケーション
をとる方法を知り、互いに**理**解し合え
るようになることが**必**要。

障がいのある人がわかる方法による**情**報の**伝**えかたや**受**け取りか
たの**理**解及び**普**及に関する**施**策

という**施**策の文(案)を事務局で**考**えました。

★**普**及とは…「**物**事を**広**めていく**こ**と」という意味です。

【皆さんに**確**認や**検**討をしていただきたい**こ**と】

◆「こうしてほしい」という**言**いかえがこれでよいか**確**認をしてもらい
たい**と**思**い**ます。

◆**施**策の文(案)やその**内**容について、**確**認や**検**討を**お**願**い**します。
(**施**策の文(案)が**条**例に**書**かれる文となります。)



◆先ほど確認をしました「①障がいをなかなか理解されない」で出された意見を参考に載せています。

- 自分の障がいを知ってもらう場面があればよい。
- ガイドブックをつくり、障がいへの理解を深める機会があるとよい。
- 小学校や中学校で障がいについて学ぶ機会があるとよい。
- 障がいのある人と市民が交流できる場所があるとよい。
- 困りごとを知らせるカードやマークがあるとよい。
- 障がいのある人への対応マニュアルをつくり、有名人などに宣伝をしてもらってはどうかと思う。

◆タイトル【② **相手にうまく気持ちが伝わらない**】から考えた施策
(案)について

相手にうまく気持ちが伝わらない

を「**こうしてほしい**」という目標の文に言いかえると…

相手に**上手く自分の気持ちを伝えたい** という文になるとおもいます。

さらに条例に書かれる「**施策**」の文になるように考えたところ…

【この**施策**をつくるために必要なこと】
・コミュニケーションを支援してくれる人
やその体制がきちんとしていることが
大切。

事務局の**施策**(案)

コミュニケーション支援者の活動の促進に関する施策

という**施策**の文(案)を事務局で考えました。

★**促進**とは…「**物事が進むようにすること**」という意味です。

【皆さんに確認や検討をしていただきたいこと】

◆「**こうしてほしい**」という言いかえがこれでよいか確認をしてもらいたいと思います。

◆**施策**の文(案)やその内容について、確認や検討をお願いします。

(**施策**の文(案)が条例に書かれる文となります。)



◆先ほど確認をしました「②相手にうまく気持ちが伝わらない」で出された意見を参考に載せています。

- 聴覚に障がいのある人にとって、手話通訳者がいると気持ちをきちんと伝えることができる。
- コミュニケーションボードなど、気持ちを伝えられる道具があるとよい。(石狩市独自の共通したコミュニケーションツールなど)
- 音で相手に気持ちを伝える機器があればよいと思う。
- 誰かとコミュニケーションを取りたい時に、それができないことがある。(コミュニケーションを支援する体制が必要である。)
- 手話カフェのように、視覚や知的に障がいのある人が気軽に集まれる場所があるとよい。

◆タイトル【③ **外出先やお店などで困ったことがある**】から考えた
施策(案)について

外出先やお店などで困ったことがある

を「こうしてほしい」という目標の文に言いかえると…

外出先やお店で困らないような環境になってほしい

という文になると思います。

さらに条例に書かれる「施策」の文になるように考えたところ…

事務局の施策(案)

【この施策をつくるために必要なこと】
・事業者や市民が、ともに障がいのある
人への配慮について理解していければ
よいと思う。

市民及び事業者への合理的配慮の理解及び普及に関する施策

という施策の文(案)を事務局で考えました。

【皆さんに確認や検討をしていただきたいこと】

◆「こうしてほしい」という言いかえがこれでよいか確認をしてもらいたいと思います。

◆施策の文(案)やその内容について、確認や検討をお願いします。

(施策の文(案)が条例に書かれる文となります。)



まえ しさく さんこう
【前のページの施策づくりの参考に…】

◆先ほど確認をしました「③外出先やお店などで困ったことがある」
で出された意見を参考に載せています。

- 外出先やお店にコミュニケーションボードがあるとよい。
- 情報を受け取るための字幕などがあればよい。
- 障がいのある人への対応など、積極的に取り組んでいるお店を表彰する。
- 「やさしいお店マップ」をつくり、利用が多かったお店には商品があたるようにしてはどうか。
- 困ったことがあった時に、聞きやすいお店が増えるとよい。
- お店や事業所だけでなく、健常者も障がいのある人への配慮や意識を高めるべきだと思う。
- お店によってトイレの使い方がバラバラで使いづらい。

◆タイトル【④障がいのある人にとって生活がしづらい環境である】

から考えた施策(案)について

障がいのある人にとって生活がしづらい環境である

を「こうしてほしい」という目標の文に言いかえると…

障がいのある人にとっても生活しやすい環境にしたい

という文になるとおもいます。

さらに条例に書かれる「施策」の文になるように考えたところ…

事務局の施策(案)

【この施策をつくるために必要なこと】
・機器の活用などにより、障がいのある人にとって、どんな場面でも情報を伝え受け取りやすい環境となる必要。

障がいのある人がわかる方法で情報を伝え、受け取ることができる環境づくりに関する施策

という施策の文(案)を事務局で考えました。

【皆さんに確認や検討をしていただきたいこと】

◆「こうしてほしい」という言いかえがこれでよいか確認をしてもらいたいとおもいます。

◆施策の文(案)やその内容について、確認や検討をお願いします。

(施策の文(案)が条例に書かれる文となります。)



まえ しさく さんこう
【前のページの施策づくりの参考に…】

◆先ほど確認をしました「④障がいのある人にとって生活がしづらい環境である」で出された意見を参考に載せています。

- ICT (情報通信技術)などの補助的な機器が利用できる環境になるとよい。
- 出前講座などで、障がいへの理解を学べる機会があるとよい。
- 市は便利な機器を積極的に取り入れる姿勢が必要だと思う。また、機器の貸し出し体制なども整える必要があると思う。
- 障がいのある人を支援するピアサポーターなど、そういう方を利用しやすい環境になればよい。
- やってきたことを定期的に確認できる環境になるとよい。
- 便利な機器の使い方をきちんと教える環境が必要だと思う。
- プライバシーの保護は大切なことだが、必要な人にきちんと行き届くような地域になることはもっと大切なことだと思う。

しりょう
資料2については以上です。